

ヒューマンウェアイノベーション博士課程プログラム

学生革新企画提案書

企画名	ビジネスモデルに関するワークショップ
代表者	氏名: 澤田 莉沙
	所属研究室・学年: 生命機能 近藤滋研 M2
	電子メール: muc030@fbs.osaka-u.ac.jp
計画立案メンバ1	氏名: 澤田 莉沙
	所属研究室・学年: 生命機能 近藤滋研 M2
	電子メール: muc030@fbs.osaka-u.ac.jp
計画立案メンバ2	氏名: 横田 将志
	所属研究室・学年: 生命機能 柳田研 M2
	電子メール: masa.yokot@gmail.com
計画立案メンバ3	氏名: 浦井 健次
	所属研究室・学年: 基礎工 石黒研 M2
	電子メール: urai.kenji@irl.sys.es.osaka-u.ac.jp
計画立案メンバ4	氏名: 垣塚 太志
	所属研究室・学年: 生命機能 柳田研 M2
	電子メール: t.kakizuka@gmail.com
計画立案メンバ5	氏名: 富永 登夢
	所属研究室・学年: 基礎工 西田研 M1
	電子メール: tominaga@nishilab.sys.es.osaka-u.ac.jp

開催 場所	施設: 大阪大学 豊中キャンパス カルティエ
	住所: 〒560-0043 大阪府豊中市待兼山町
	連絡先: 06-6850-6111
依頼 会社	会社名: GOB Incubation Partners 株式会社
	住所: 東京都渋谷区渋谷 1-17-1 TOC 第2ビル 3F
	連絡先: http://www.gob-ip.net/
日程	2014年10月2日 13:00~18:00
経費	総額: 20万円

学生革新企画の目的

新たな価値の創造による知の社会への還元はイノベーションの重要な側面である。知の還元とは、社会問題の解決等による貢献は勿論、市場への経済効果の側面も強い。つまり、イノベーションの実現には、アイデアを収益化し、実益に繋げる方法を知る必要がある。我々HWIP 履修生は、社会に対しイノベーションを起こし得る人材となる事を目指しており、上述の知識の習得は必須である。

そこで本企画では、アイデアを価値に転換する方法論として、ビジネスモデルの理論やその実践等について御講演頂き、如何にして自身の持つ知識や技術を社会的価値の創出に繋げるか、その方法を学び得ることを目的とする。

また、HWIP 履修生以外の参加、および大学研究室内ではあまり考える機会のない「ビジネスモデル」について議論することにより、自身の専門領域や研究室内で習慣化された考え方に新たな価値観を与えることで、幅広い視野の獲得や多様な場面におけるリーダーシップの発揮の実践、HWIP による起業活動の活性化等も目的とする。

学生革新企画で期待される収穫

1. アイデアを収益化する「ビジネスモデル」を生み出す基礎を学び、履修生による起業を啓発、促進する。
2. ビジネスモデルを立てるだけでなく、そのアイデアを実現するに至るまで、チームを牽引するリーダーシップを身に付ける。ここで得られる知識および経験は、将来研究・開発グループ等におけるプロジェクトリーダーとしてチームを牽引していく能力として結実するものと確信している。
3. 自身の専門領域と異なる知識や経験を多く必要とするワークショップの実施により、社会や研究に対する俯瞰的、多角的な視点を身に付ける。
4. HW 履修生以外の参加者を募る企画の実施により、多様な場におけるリーダーシップの取り方を学び、実践する。

スケジュール

10/2 (木)

13:00 - 17:00

山口 高弘 様 (経歴後述)による、ビジネスモデルに関するワークショップ
アイデア創造 → ビジネスモデル創造 → 起業
という、起業に関する一連の流れを説明した後に、
ワークショップで、ビジネスモデル創造について焦点を当てる。

18:00 - 19:00

ビジネスに関する山口様へ個別の質問タイム

[企画内容の詳細]

参加対象：ビジネスモデル創造に関心のある大学生、大学院生
規模：30名前後 (HW 10名程度、阪大 10名、他大 10名)(仮)
参加申し込みの際に簡単なアンケートをとり、参加者を選抜する。
阪大内には SNS や口コミを用いた告知を行う。
他大学には口コミのみで告知を行う。

[講演者プロフィール]

山口 高弘 (やまぐち・たかひろ)

GOB Lab エグゼクティブディレクター兼共同創設者。野村総合研究所上級コンサルタント。専門は、デザインコンサルティング、イノベーション創出支援、ソーシャルイノベーション支援、ビジネスセクター、非営利セクターに対する事業創造支援に研究と実務の両面で携わっている。近年は、米国 IDEO 社やスタンフォード大学 d.school に代表されるデザインシンキングを活用したイノベーション創出に向けた実務支援や対外発信を活発化させている。著書は『2015年のサービス産業』(東洋経済)、『壁を越える技術』(日経 BP。共著)など。

参考 URL : <http://www.gob-lab.com/bio/takahiro-yamaguchi.html>

代表者・計画立案メンバが過去に開催した企画

実施年度	企画名 (参画者名)	実施内容
2013 年	Humanware Summer Camp 2013 (澤田 莉沙) (中西 惇也) (渡辺 美紀) (徳山 健斗) (中村 達哉)	履修生同士の交流と今後の融合研究を始めるきっかけを学ぶ目的のもと、二泊三日の合宿を行った。履修生の大半と 3 人の特任講師が参加をし、大いに盛り上がった。
2013 年	HW マナー講座 (澤田莉沙) (横田将司) (日浅夏希)	プロのマナー講師を招聘し、独学では学ぶことのできないマナースキルを、実践演習を通して学んだ。
2014 年	出張・西岡塾 (横田将志) (垣塚太志) (浦井健次)	工学博士を持ち、大企業インテルの日本法人の社長も経験された西岡氏に御講演頂き、自分たちの今を見つめなおすとともに、大学院生の今、何をしておくべきかについて学んだ。

参同者氏名（計画立案メンバには、 を付けること）

氏名	所属研究室	学年
<input checked="" type="checkbox"/> 澤田 莉沙	生命機能 近藤滋研	M2
<input checked="" type="checkbox"/> 横田 将志	生命機能 柳田研	M2
<input checked="" type="checkbox"/> 浦井 健次	基礎工 石黒研	M2
<input checked="" type="checkbox"/> 垣塚 太志	生命機能 四方研	M2
<input checked="" type="checkbox"/> 富永 登夢	基礎工 西田研	M1
<input type="checkbox"/> 中西 淳也	基礎工 石黒研	M2
<input type="checkbox"/> 渡辺 美紀	基礎工 石黒研	M2
<input type="checkbox"/> Brown Zuben Patrick	生命機能 高木研	M2
<input type="checkbox"/> Dashdavaa Khureltulga	情報科学 下條研	M2
<input type="checkbox"/> 高橋 慧智	情報科学 下條研	M1
<input type="checkbox"/>		
<input type="checkbox"/>		
<input type="checkbox"/>		
<input type="checkbox"/>		
<input type="checkbox"/>		
<input type="checkbox"/>		
<input type="checkbox"/>		